

2011年3月期 決算説明会

2011年5月2日

株式会社アトム

(証券コード 7412)



CONTENTS

I : 2011年3月決算概要

・損益計算書	6
・2011年3月期決算概要	7
・直営店舗の状況	14
・居酒屋業態の状況	15
・洋食業態の状況	16
・すし業態の状況	17
・焼肉業態の状況	18
・和食業態の状況	19
・その他事業店舗の状況	20
・貸借対照表	21
・キャッシュ・フロー計算書	22

II : 2012年3月期の方針

・2012年3月期の見通し	24
・2012年3月期の主要な方針	25

参考資料

会社概要

商号 : 株式会社 アトム



設立 : 1972年1月
 代表者 : 代表取締役社長 小澤 俊治
 資本金 : 2,973百万円
 売上高 : 389億61百万円(連結)
 従業員数 : 868人
 平均年齢 : 35.5歳
 総店舗数 : 390店舗(直営店367店舗、FC店23店舗)
 親会社 : 株式会社コロワイド
 主要取引銀行 : 北陸銀行、足利銀行、みずほ銀行、大垣共立銀行、
 栃木銀行、あおぞら銀行、東和銀行

2011年3月末日現在

3

事業展開

●東北・北関東・中部地区に 店舗展開

県別店舗数	
青森県	9
岩手県	10
宮城県	20
秋田県	9
山形県	16
福島県	21
茨城県	18
栃木県	34
群馬県	8
埼玉県	5
千葉県	4
新潟県	10
長野県	11 (1)
山梨県	3
静岡県	21 (1)
愛知県	101 (11)
岐阜県	38 (7)
三重県	8 (2)
滋賀県	5
福井県	27 (1)
石川県	8
富山県	4
合計	390 (23)

()は内FC店舗数

飲食事業

店舗業態	店舗
居酒屋業態	寧々家、いろはにほへと、甘太郎、轟屋 他
洋食業態	ステーキ宮、M'sダイニング 他
すし業態	にぎりの徳兵衛、海鮮アトム 他
焼肉業態	カルビ大将、味のがんこ炎 他
和食業態	えちぜん、かつ時、濱ふうふう 他
その他	ラーメン 他

その他事業

店舗業態	店舗
カラオケ	時遊館
インターネットカフェ	ウィルビー

連結子会社

会社名	事業
(株)エムワイフーズ	タレの製造
(株)宮地ビール	酒類の販売

4

I : 2011年3月期決算概要



損益計算書(連結)

● 震災の影響により大幅な減益

(単位:百万円)

	2011年3月期(連結)					参考:2010年3月期(連結)		
	実績	構成比	計画	構成比	計画比	実績	構成比	前期比
売上高	38,961	100.0%	40,388	100.0%	96.5%	41,655	100.0%	93.5%
売上原価	12,783	32.8%	13,347	33.0%	95.8%	13,501	32.4%	94.7%
売上総利益	26,178	67.2%	27,041	67.0%	96.8%	28,153	67.6%	93.0%
販売費および一般管理費	24,216	62.2%	25,058	62.0%	96.6%	25,726	61.8%	94.1%
営業利益	1,961	5.0%	1,982	4.9%	98.9%	2,426	5.8%	80.8%
営業外収益	635	1.6%	625	1.5%	101.5%	708	1.7%	89.6%
営業外費用	655	1.7%	706	1.7%	92.8%	764	1.8%	85.8%
経常利益	1,941	5.0%	1,901	4.7%	102.1%	2,371	5.7%	81.8%
特別利益	91	0.2%		0.0%	-	23	0.1%	392.3%
特別損失	3,007	7.7%	1,665	4.1%	180.6%	1,973	4.7%	152.4%
税引前純利益	-975	-2.5%	236	0.6%	-	421	1.0%	-
法人税等	724	1.9%	-440	-1.1%	-	-1,948	-4.7%	-
純利益	-1,699	-4.4%	677	1.7%	-	2,370	5.7%	-
EPS(1株利益)	-10.61円		3.53円			13.72円		

2011年3月期 決算概要

●外的環境

●景況感はますます不透明に

- 新興国向け輸出増加、エコ減税・補助金効果などで企業の業績は回復の兆しが見られたものの、金融不安・円高進行により先行きは不透明な状況
- 雇用、所得環境は依然として厳しい状況で、個人消費は引き続き低価格志向が強く、大幅な回復の見通しは低い
- 天候不順の影響により、国内食材流通の不安定化、大幅な価格変動円高進行も、輸送コスト・海外需要の増加により輸入食材の価格減少効果は低い
- 東日本大震災の影響により、国内全体が停滞

●当社の状況

- 前期・今期の閉店による減収
- 「ステーキ宮」の中京地区での拡大
- TVCM等の販売促進強化
- 不採算店の閉店
- 東日本大震災の影響

2011年3月期 決算概要

●東日本大震災による影響

東北エリアの店舗に大きな打撃

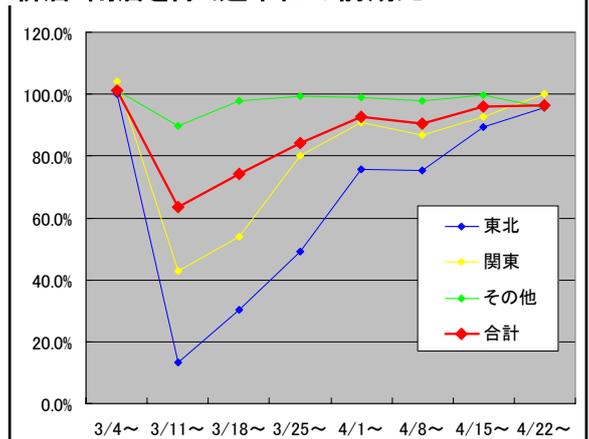
○東北・北関東に大きな被害

損害等により営業停止した店舗	…	79店舗
3月中に営業再開した店舗	…	49店舗
4月中に営業再開した店舗	…	19店舗
営業停止中の店舗	…	2店舗
震災により閉店した店舗	…	9店舗（居酒屋6店舗 その他の事業3店舗）

○震災による損益への影響額

売上の推定減少額	…	5億88百万円
営業利益の推定減少額	…	1億74百万円
震災による特別損失の総額	…	13億49百万円

新店・閉店を除く週単位の前期比



2011年3月期 決算概要

● 出退店の状況

出退店の状況

	2009年3月期 期末店舗数	増減	2010年3月期 期末店舗数	閉店 減少	業態変更 減少	業態変更 増加	直営⇔FC 減少	直営⇔FC 増加	新店 増加	増減数	2011年3月期 期末店舗数
居酒屋	108	-2	106	-8					+3	-5	101
洋食業態	68	6	74	-3		+3			+4	+4	78
すし業態	72	-10	62	-5	-1					-6	56
焼肉業態	73	-4	69	-3	-2	+2				-3	66
和食業態	48	-7	41	-7	-2					-9	32
その他飲食	11	-7	4	-1						-1	3
飲食店計	380	-24	356	-27	-5	+5			+7	-20	336
その他事業	39	-4	35	-7					+3	-4	31
直営店計	419	-28	391	-34	-5	+5			+10	-24	367
FC店	33	-7	26	-3	-1	+1				-3	23
全店計	452	-35	417	-37	-6	+6	0	0	+10	-27	390

新規出店

	業態名	
居酒屋	いろはにほへと	3
洋食業態	ステーキ宮	1
	ラパウザ	1
	ハンバーグ大魔王	2
その他事業	時遊館	3
合計		10

閉店

	業態名		業態名		業態名			
居酒屋	暖や	2	すし業態	にぎりの徳兵衛	1	その他事業	ウイルビー	1
	寧々家	2		廻転寿司アトムボーイ	3		時遊館	3
	いろはにほへと	3		海へ	1		創夢館	1
	甘太郎	1	焼肉	カルビ大将	1		優球館	1
洋食業態	ステーキ宮	1		がんこ亭・炎	2	FC店	ハッティングドーム	1
	Msダイニング	1	和食業態	えちぜん	2		廻転寿司アトムボーイ	1
	ダイスキッチン	1		濱ふうふう	4		時の国欣喜	1
				ときわ	1		創夢館	1
			その他	サービスエリア	1	合計		37

業態変更

もとの業態		改装後業態			
すし業態	廻転寿司アトムボーイ	1			
和食業態	えちぜん	1	洋食業態	ステーキ宮	3
	濱ふうふう	1			
焼肉業態	カルビ大将	2	焼肉業態	がんこ亭	2
FC店	海鮮アトム	1	FC店	にぎりの徳兵衛	1
合計		6	合計		6

店舗改装

	業態名	
居酒屋	晶屋	1
洋食業態	ステーキ宮	3
寿司業態	海鮮アトム	1
	海へ	1
	にぎりの徳兵衛	1
合計		7

9

業態開発

● にぎりの徳兵衛 島店(岐阜県)



10

業態開発

●味のگانこ炎 滝の水店(愛知県)



●味のگانこ炎 今池店(愛知県)



業態開発

●時遊館



2011年3月期 決算概要

●主な販売施策

○テレビCMの積極活用 - お客様の再認知・再来店を促す

○にぎりの徳兵衛

- ・立ちのすし店風のイメージ強化
- ・繁忙期・販促実施時の積極アピール

○がんこ炎

- ・食べ放題実施の手軽さを強調

○家電プレゼントキャンペーン(中京地区限定:2月~3月)



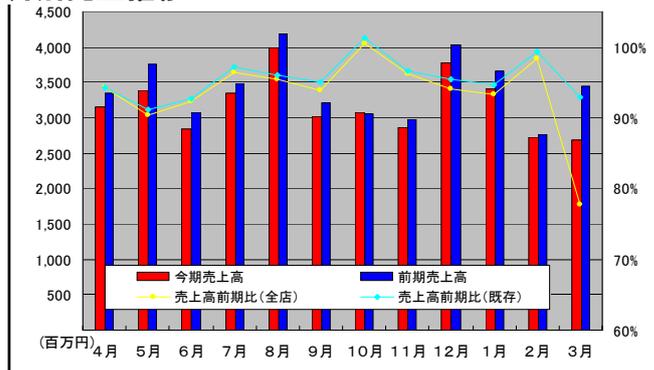
- 業態に縛られず、地域での多業態展開を活かす。多業態での合同企画にすることで、
 - ・テレビCM等も含めた規模の大きい企画化
 - ・コスト高になる小規模業態での販促実施
 - ・1店舗あたりの販促コストの低減
 - ・各業態のチェーン店舗イメージ強化
 - ・エリア内の業態全体の活性化

直営店舗の状況

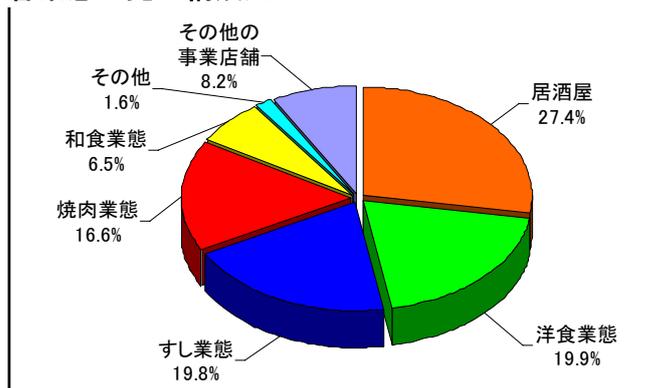
売上・客数の状況

	売上高 (百万円)		客数 (千名)		客単価 (円)	
	前期比	前期比	前期比	前期比		
全店合計	38,303	93.4%	22,389	93.8%	1,711	99.5%
飲食部門合計	35,167	94.0%	20,179	94.1%	1,743	99.9%
居酒屋	10,480	98.8%	4,000	99.9%	2,620	98.8%
レストラン	24,686	92.2%	16,179	92.8%	1,526	99.3%
洋食業態	7,638	97.0%	5,960	100.5%	1,282	96.5%
すし業態	7,594	89.7%	4,893	88.9%	1,552	100.9%
焼肉業態	6,339	98.5%	2,703	99.6%	2,345	98.9%
和食業態	2,484	77.3%	1,919	80.6%	1,294	95.9%
その他	629	78.9%	702	77.1%	896	102.4%
その他事業の店舗	3,136	86.9%	2,209	91.5%	1,420	95.0%
既存店合計	34,327	95.6%	19,943	96.6%	1,721	98.9%
飲食部門合計	31,579	96.0%	17,996	97.1%	1,755	98.9%
居酒屋	9,639	97.9%	3,704	99.4%	2,602	98.4%
レストラン	21,940	95.2%	14,292	96.5%	1,535	98.6%
洋食業態	6,164	89.6%	4,801	93.3%	1,284	96.1%
すし業態	7,014	96.4%	4,518	99.1%	1,552	97.2%
焼肉業態	5,779	100.8%	2,458	102.0%	2,351	98.8%
和食業態	2,358	95.6%	1,817	96.6%	1,297	98.9%
その他	623	89.9%	696	86.5%	896	103.9%
その他事業の店舗	2,748	90.7%	1,947	92.4%	1,412	98.3%

月別売上推移



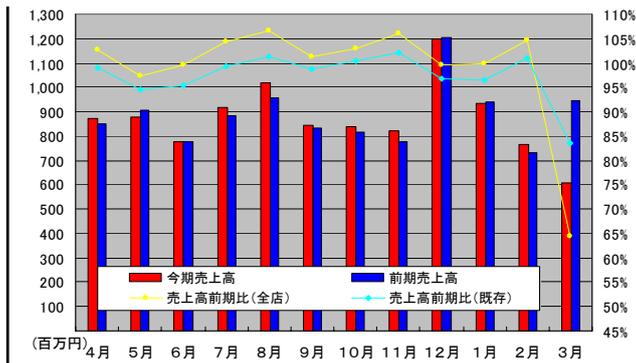
各業態の売上構成比



※既存店は、13ヶ月以上稼働店舗を既存店として取扱っております。
 ※3月11日の地震の影響により営業を中断した店舗は3月の既存店に含まれておりません。

居酒屋業態の状況

月別売上推移



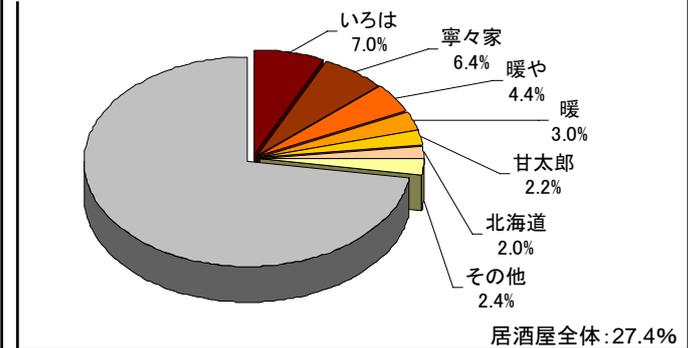
店舗数の増減

	前期末店舗数	閉店減少	業変減少	業変増加	直⇔FC減少	直⇔FC増加	新店増加	増減数	今期末店舗数
寧々家	25	-2						-2	23
いろはにほへと	24	-3					+3		24
暖や	18	-2						-2	16
暖	13								13
北海道	9								9
甘太郎	6	-1						-1	5
その他	11								11
居酒屋業態計	106	-8					+3	-5	101

売上・客数の状況

	売上高 (百万円)		客数 (千名)		客単価 (円)	
	前期比	前期比	前期比	前期比	前期比	前期比
居酒屋業態合計	10,480	98.8%	4,000	99.9%	2,620	98.8%
いろはにほへと	2,677	105.7%	906	104.4%	2,954	101.2%
寧々家	2,463	96.6%	823	97.3%	2,992	99.3%
暖や	1,702	95.7%	749	100.4%	2,271	95.3%
暖	1,134	98.5%	475	98.6%	2,388	99.8%
甘太郎	826	105.7%	320	113.2%	2,581	93.3%
北海道	772	93.3%	378	90.9%	2,039	102.6%
その他	903	91.5%	347	96.3%	2,605	95.0%
居酒屋業態既存店	9,639	97.9%	3,704	99.4%	2,602	98.4%
いろはにほへと	2,259	96.5%	771	96.2%	2,927	100.2%
寧々家	2,380	101.3%	797	101.7%	2,985	99.5%
暖や	1,650	101.8%	725	107.2%	2,274	95.0%
暖	1,122	100.3%	470	100.4%	2,385	100.0%
甘太郎	675	92.1%	257	97.3%	2,624	94.7%
北海道	765	94.2%	375	91.7%	2,040	102.7%
その他	784	90.5%	305	95.6%	2,567	94.7%

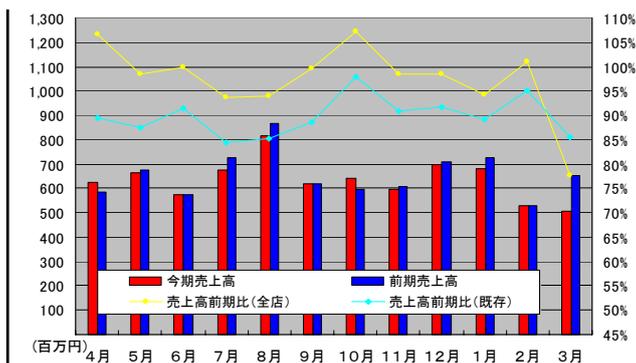
各業態の売上構成比



※既存店は、13ヶ月以上稼働店舗を既存店として取扱っております。
 ※3月11日の地震の影響により営業を中断した店舗は3月の既存店に含まれておりません。

洋食業態の状況

月別売上推移



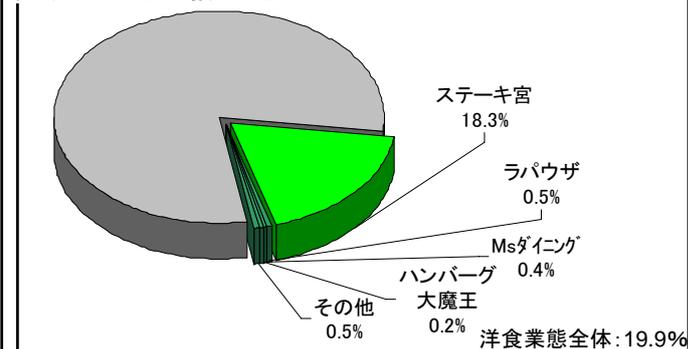
店舗数の増減

	前期末店舗数	閉店減少	業変減少	業変増加	直⇔FC減少	直⇔FC増加	新店増加	増減数	今期末店舗数
ステーキ宮	65	-1		+3			+1	+3	68
Msダイニング	4	-1						-1	3
ラパウザ	2						+1	+1	3
その他	3	-1					+2	+1	4
洋食業態計	74	-3		+3			+4	+4	78

売上・客数の状況

	売上高 (百万円)		客数 (千名)		客単価 (円)	
	前期比	前期比	前期比	前期比	前期比	前期比
洋食業態合計	7,638	97.0%	5,960	100.5%	1,282	96.5%
ステーキ宮	7,015	97.0%	5,402	100.9%	1,299	96.2%
ラパウザ	208	140.1%	192	141.4%	1,082	99.1%
Msダイニング	157	61.2%	171	60.5%	920	101.2%
ハンバーグ大魔王	69	-	90	-	769	-
その他	186	81.5%	103	67.5%	1,812	120.6%
洋食業態既存店	6,164	89.6%	4,801	93.3%	1,284	96.1%
ステーキ宮	5,711	89.1%	4,421	93.0%	1,292	95.8%
ラパウザ	117	98.1%	114	103.7%	1,027	94.5%
Msダイニング	153	88.8%	167	87.8%	920	101.1%
ハンバーグ大魔王	0	-	0	-	0	-
その他	180	102.7%	98	104.8%	1,845	98.1%

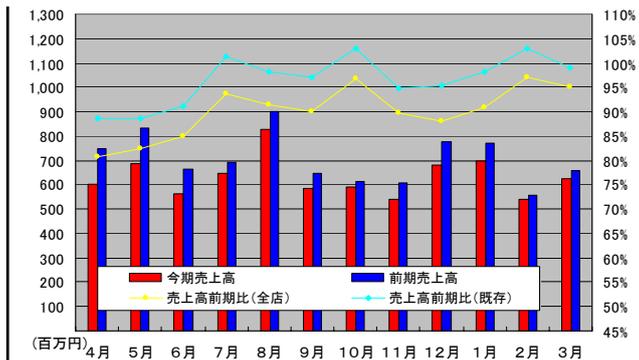
各業態の売上構成比



※既存店は、13ヶ月以上稼働店舗を既存店として取扱っております。
 ※3月11日の地震の影響により営業を中断した店舗は3月の既存店に含まれておりません。

すし業態の状況

月別売上推移



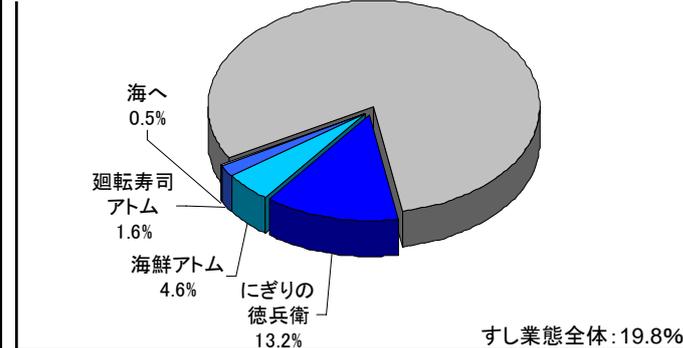
店舗数の増減

	前期末店舗数	閉店減少	業変減少	業変増加	直⇄FC減少	直⇄FC増加	新店増加	増減数	今期末店舗数
にぎりの徳兵衛	38	-1						-1	37
海鮮アトム	13								13
廻転寿司アトムボーイ	9	-3	-1					-4	5
海へ	2	-1						-1	1
すし部門計	62	-5	-1					-6	56

売上・客数の状況

	売上高 (百万円)		客数 (千名)		客単価 (円)	
	前期比	前期比	前期比	前期比		
すし業態合計	7,594	89.7%	4,893	88.9%	1,552	100.9%
にぎりの徳兵衛	5,049	94.5%	3,061	98.9%	1,649	95.6%
海鮮アトム	1,749	92.5%	994	93.4%	1,759	99.1%
廻転寿司アトムボーイ	615	55.5%	692	55.3%	889	100.3%
海へ	180	146.1%	145	158.1%	1,240	92.4%
すし業態既存店	7,014	96.4%	4,518	99.1%	1,552	97.2%
にぎりの徳兵衛	4,908	98.2%	2,979	103.3%	1,648	95.0%
海鮮アトム	1,491	95.4%	849	96.6%	1,757	98.8%
廻転寿司アトムボーイ	614	86.0%	690	86.8%	889	99.0%
海へ	0	-	0	-	0	-

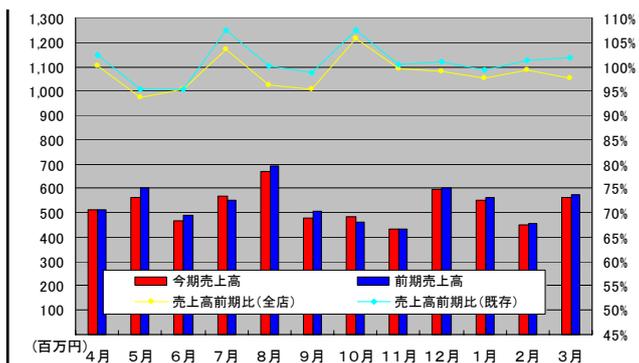
各業態の売上構成比



※既存店は、13ヶ月以上稼働店舗を既存店として取扱っております。
 ※3月11日の地震の影響により営業を中断した店舗は3月の既存店に含まれておりません。

焼肉業態の状況

月別売上推移



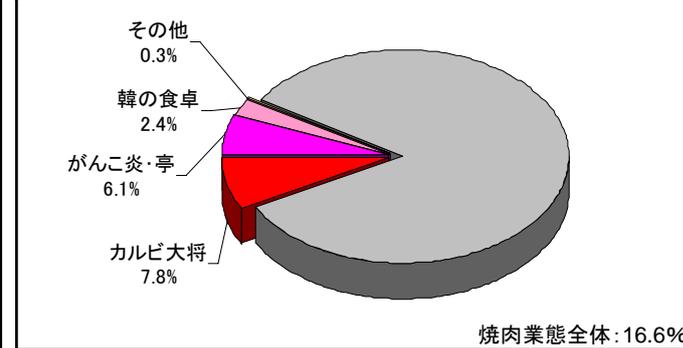
店舗数の増減

	前期末店舗数	閉店減少	業変減少	業変増加	直⇄FC減少	直⇄FC増加	新店増加	増減数	今期末店舗数
カルビ大将	29	-1	-2					-3	26
がんこ炎・亭	32	-2		+2					32
韓の食卓	7								7
その他	1								1
焼肉業態計	69	-3	-2	+2				-3	66

売上・客数の状況

	売上高 (百万円)		客数 (千名)		客単価 (円)	
	前期比	前期比	前期比	前期比		
焼肉業態合計	6,339	98.5%	2,703	99.6%	2,345	98.9%
カルビ大将	2,975	95.0%	1,223	96.2%	2,433	98.7%
がんこ炎・亭	2,349	103.9%	1,052	105.2%	2,234	98.8%
韓の食卓	901	97.3%	366	97.2%	2,464	100.1%
その他	112	95.3%	62	92.0%	1,793	103.6%
焼肉業態既存店	5,779	100.8%	2,458	102.0%	2,351	98.8%
カルビ大将	2,718	99.2%	1,117	100.9%	2,433	98.2%
がんこ炎・亭	2,200	104.7%	976	105.8%	2,254	98.9%
韓の食卓	751	96.3%	303	95.6%	2,475	100.8%
その他	109	101.2%	60	97.8%	1,792	103.5%

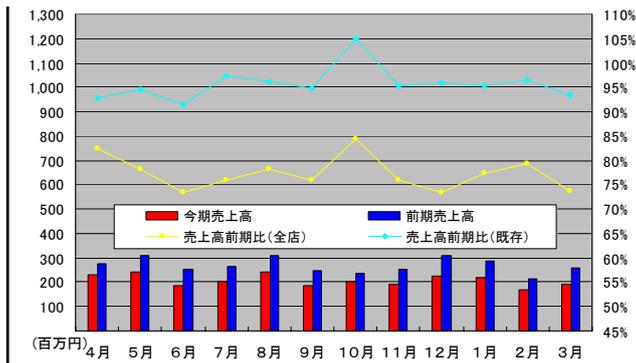
各業態の売上構成比



※既存店は、13ヶ月以上稼働店舗を既存店として取扱っております。
 ※3月11日の地震の影響により営業を中断した店舗は3月の既存店に含まれておりません。

和食業態の状況

月別売上推移



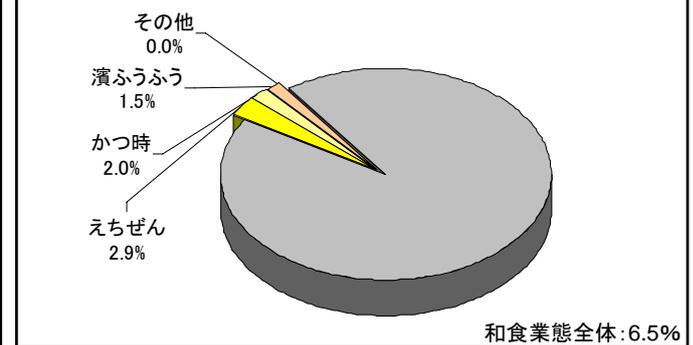
店舗数の増減

	前期末店舗数	閉店減少	業変減少	業変増加	直⇔FC減少	直⇔FC増加	新店増加	増減数	今期末店舗数
えちぜん	15	-2	-1					-3	12
かつ時	12								12
濱ふうふう	13	-4	-1					-5	8
その他	1	-1						-1	0
和食業態計	41	-7	-2					-9	32

売上・客数の状況

	売上高 (百万円)		客数 (千名)		客単価 (円)	
	前期比	前期比	前期比	前期比		
和食業態	2,484	77.3%	1,919	80.6%	1,294	95.9%
えちぜん	1,123	78.5%	957	76.2%	1,173	103.1%
かつ時	773	91.6%	670	93.5%	1,153	98.0%
濱ふうふう	582	68.5%	288	77.5%	2,014	88.4%
その他	4	6.2%	1	6.4%	3,361	96.9%
和食業態既存	2,358	95.6%	1,817	96.6%	1,297	98.9%
えちぜん	1,061	98.9%	902	97.1%	1,177	101.9%
かつ時	773	93.4%	670	95.9%	1,153	97.4%
濱ふうふう	522	92.4%	244	96.5%	2,136	95.7%
その他	0	-	0	-	0	-

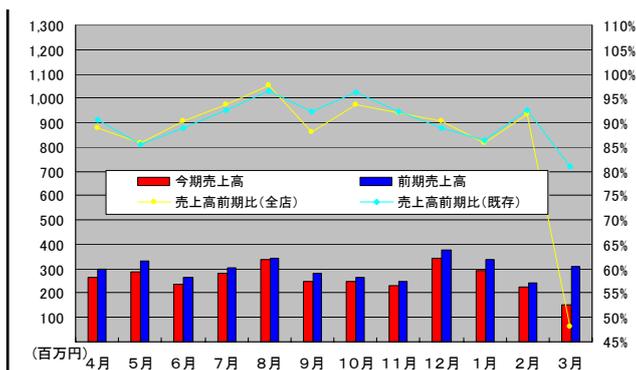
各業態の売上構成比



※既存店は、13ヶ月以上稼働店舗を既存店として取扱っております。
 ※3月11日の地震の影響により営業を中断した店舗は3月の既存店に含まれておりません。

その他の事業店舗の状況

月別売上推移



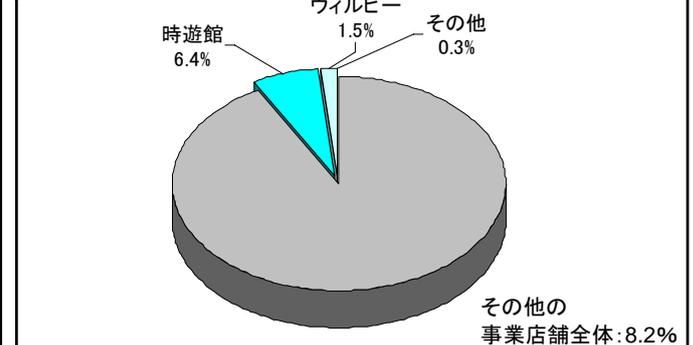
店舗数の増減

	前期末店舗数	閉店減少	業変減少	業変増加	直⇔FC減少	直⇔FC増加	出店増加	増減数	今期末店舗数
時遊館	23	-3					+3		23
ウィルビー	9	-1						-1	8
その他	3	-3						-3	0
その他計	35	-7					+3	-4	31

売上・客数の状況

	売上高 (百万円)		客数 (千名)		客単価 (円)	
	前期比	前期比	前期比	前期比		
その他の事業店舗	3,136	86.9%	2,209	91.5%	1,420	95.0%
時遊館	2,464	96.3%	1,656	97.6%	1,488	98.7%
ウィルビー	575	83.4%	553	81.0%	1,040	103.0%
その他	96	27.0%	0	0.0%	0	0.0%
その他の事業店舗既存	2,748	90.7%	1,947	92.4%	1,412	98.3%
時遊館	2,097	91.8%	1,411	93.9%	1,486	97.8%
ウィルビー	556	89.4%	535	88.5%	1,040	101.1%
その他	94	77.1%	0	-	0	-

各業態の売上構成比



※既存店は、13ヶ月以上稼働店舗を既存店として取扱っております。
 ※3月11日の地震の影響により営業を中断した店舗は3月の既存店に含まれておりません。

貸借対照表(連結)

●固定負債・流動資産の減少

(単位:百万円)

	2010年3月期	2011年3月期	増減	主要増減理由
流動資産	4,551	3,738	-812	現金及び預金 -519 売掛金 -103 繰延税金資産 -178
固定資産	25,606	22,892	-2,713	有形固定資産 -1,673 敷金・保証金 -574 長期繰延税金資産 -400
資産合計	30,157	26,631	-3,526	
流動負債	9,441	7,784	-1,656	1年以内償還の社債・転換社債 -1,171 短期借入期・1年以内長期借入 -455 災害損失引当金 +214 1年以内資産除去債務 +112
固定負債	9,316	9,072	-243	長期借入金 -1,034 長期リース債務 +207 長期資産除去債務 +637
純資産合計	11,398	9,773	-1,625	利益剰余金 -1,783
負債及び純資産合計	30,157	26,631	-3,526	
自己資本比率	37.8%	36.7%	-1.1%	
1株当たり純資産	37.59円	27.91円	-9.68	

21

キャッシュ・フロー計算書(連結)

●フリーキャッシュフロー増加 借入金返済により、残高は減少

(単位:百万円)

	2011年3月期	主な要因	参考:2010年3月期
営業活動によるCF	2,950	税引前当期純利益 -975 減価償却費 1,667 減損損失の計上 1,064 資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額 482 災害による損失 470	3,177
投資活動によるCF	-451	有形固定資産の取得 -745 敷金及び保証金の支払 -165 敷金及び保証金の回収 508	-1,177
財務活動によるCF	-3,018	短期借入れの純減 -262 長期借入金の純減 -1,226 ファイナンス債務の返済 -274 社債・転換社債の償還 -1,171 配当金の支払 -84	-2,459
現金及び現金同等物の増減額	-519		-459
現金及び現金同等物の期末残高	2,279		2,798
フリーキャッシュフロー	2,498		2,000

22

Ⅱ : 2012年3月期の方針



2012年3月期の見通し(連結)

●店舗減・震災の影響による売上・利益減少

(単位:百万円)

	2012年3月期 中間期計画(連結)					2012年3月期計画(連結)				
	計画	構成比	前期	構成比	前期比	計画	構成比	前期	構成比	前期比
	売上高	17,249	100.0%	20,073	100.0%	85.9%	35,754	100.0%	38,961	100.0%
売上原価	5,709	33.1%	6,585	32.8%	86.7%	11,736	32.8%	12,783	32.8%	91.8%
売上総利益	11,540	66.9%	13,488	67.2%	85.6%	24,018	67.2%	26,178	67.2%	91.7%
販売費および一般管理費	11,598	67.2%	12,443	62.0%	93.2%	23,265	65.1%	24,216	62.2%	96.1%
営業利益	-57	-0.3%	1,044	5.2%	-	753	2.1%	1,961	5.0%	38.4%
営業外収益	288	1.7%	311	1.5%	92.7%	574	1.6%	635	1.6%	90.4%
営業外費用	311	1.8%	334	1.7%	93.2%	617	1.7%	655	1.7%	94.1%
経常利益	-80	-0.5%	1,021	5.1%	-	710	2.0%	1,941	5.0%	36.6%
特別利益	0	-	19	0.1%	-	0	-	91	0.2%	-
特別損失	320	1.9%	851	4.2%	37.6%	900	2.5%	3,007	7.7%	29.9%
税引前純利益	-400	-2.3%	189	0.9%	-	-189	-0.5%	-975	-2.5%	19.4%
法人税等	78	0.5%	146	0.7%	53.7%	-712	-2.0%	724	1.9%	-
純利益	-479	-2.8%	42	0.2%	-	522	1.5%	-1,699	-4.4%	-
EPS(1株利益)	-3.10円		0.00円			2.61円		-10.61円		

2012年3月期の主要な方針①

●被災店舗の早期復旧

- ・被災によって損害を受けた店舗の復旧を進め、地域のお客様が安心して御来店できる店舗・料理・サービスを提供

●主力業態に新規投資を集約

- ・居酒屋（寧々家・いろはにほへと）
- ・ステーキ宮
- ・にぎりの徳兵衛
- ・味のがんこ炎
- ・時遊館

ノウハウの蓄積された業態に重点的に投資することで、
・決定から営業開始までのスピードを迅速化
・営業開始後の収益の安定確保
・食材・販売促進等のスケールメリット向上

●新規出店・業態変更投資は継続実施

- ・老朽化店舗に大規模な改装を施し、収益力の強化
新規出店：10店舗（居酒屋9店舗・時遊館1店舗）
業態変更：7店舗（ステーキ宮5店舗・がんこ炎2店舗）
その他収益向上を見込める店舗を順次改装・業態変更

●不採算店の閉鎖：14店舗

- ・引き続き不振店の閉鎖を進め、利益率の向上を図る

25

2012年3月期の主要な方針②

●既存店の前提条件：90.2%

- ・震災の影響による売上減少は順次回復するものと想定

●居酒屋業態－顧客の定着・回帰

- ・対象顧客層にあわせたメニュー・プライスゾーンの構成見直し

●洋食業態－低価格メニューを充実し価格訴求力の強化

- ・1,000円未満のランチメニューの充実
- ・定期的なフェアの開催により、来店頻度を向上

●すし部門－ブランド力を強化し、低価格回転寿司との差別化

- ・TVコマーシャル等の告知を強化し、集客力の再開拓
- ・季節にあわせた企画・フェアを開催することでお客様の期待度を上げ、再来店動機の促進

●焼肉業態（がんこ炎）－メニュー構成の底上げ

- ・国産牛の導入：通常（単品）メニューの価値向上
- ・顧客層の幅の拡大・ファミリー層の取り込み強化

26

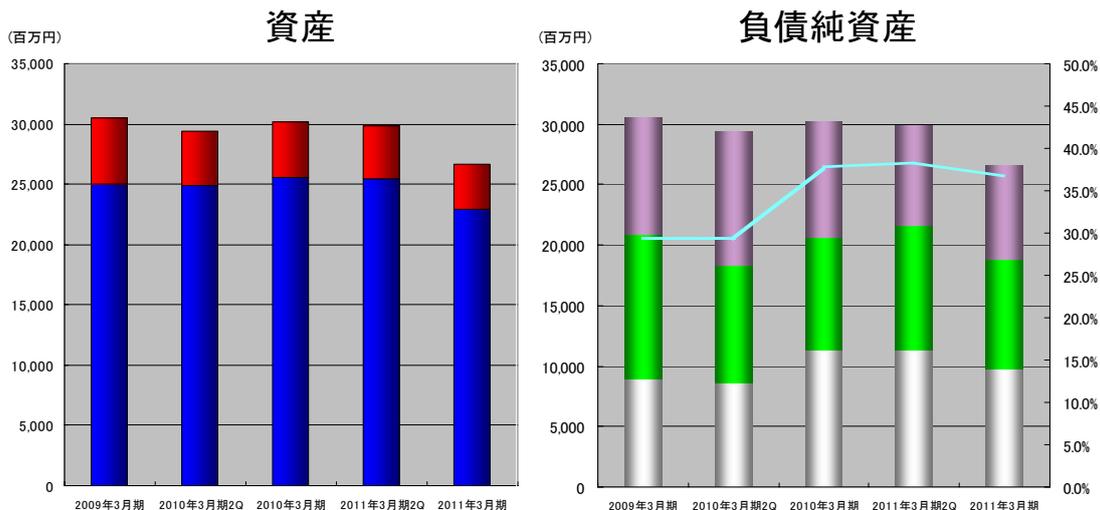
参考資料



企業沿革

- | | |
|-----------|--|
| 1965年 4月 | 福井県福井市有楽町に寿司業「徳兵衛寿司」(個人経営)を開業 |
| 1972年 1月 | 福井県福井市開発に資本金200万円で「株式会社徳兵衛寿司」
(現 株式会社アトム) を設立 |
| 1980年 6月 | 「日本テレビ音楽株式会社」(現契約先は株式会社手塚プロダクション)と
著作物使用許諾契約(鉄腕アトムのキャラクター使用許諾契約)を締結し、
「アトムボーイ」の商標を使用 |
| 10月 | 「株式会社アトム」に商号変更 |
| 1994年 11月 | 日本証券業協会に株式を店頭登録 |
| 1998年 11月 | 名古屋証券取引所市場第2部に株式を上場 |
| 2000年 9月 | 東京証券取引所市場第2部に株式を上場 |
| 2003年 4月 | 「株式会社唐楽家」を吸収合併 |
| 2005年 4月 | 「株式会社アトムボーイ」を吸収合併 |
| 7月 | (株)オリンパス・キャピタル・ホールディングスあて第三者割当増資40億円を実施 |
| 10月 | 株式会社コロワイド傘下へ |
| 2006年 1月 | 「株式会社アトムライス」を吸収合併 |
| 8月 | 資本金43億53百万を26億73百万円へ減資 |
| 10月 | 「株式会社がんこ炎」を吸収合併 |
| 2009年 3月 | 「株式会社ジクト」を吸収合併 |

連結財政状態指標



(単位:百万円)

科 目	2009年3月期	2010年3月期2Q	2010年3月期	2011年3月期2Q	2011年3月期
流動資産	5,499	4,506	4,551	4,367	3,738
固定資産	25,020	24,887	25,606	25,443	22,892
資産合計	30,520	29,394	30,157	29,811	26,631
流動負債	9,621	11,051	9,441	8,131	7,784
固定負債	11,957	9,710	9,316	10,260	9,072
純資産	8,940	8,632	11,398	11,419	9,773
負債純資産合計	30,520	29,394	30,157	29,811	26,631
自己資本比率	29.3%	29.4%	37.8%	38.3%	36.7%
ROE(自己資本利益率)	2.1%	-	23.3%	-	-16.1%

コロワイドグループ

●株式会社コロワイドの概要

設立 1963年4月19日

上場 東証一部 1999年10月13日

首都圏を中心に居酒屋・飲食店を全国展開するコロワイドグループの中核会社。
2004年10月から持ち株会社化。
M&Aを積極的に展開。

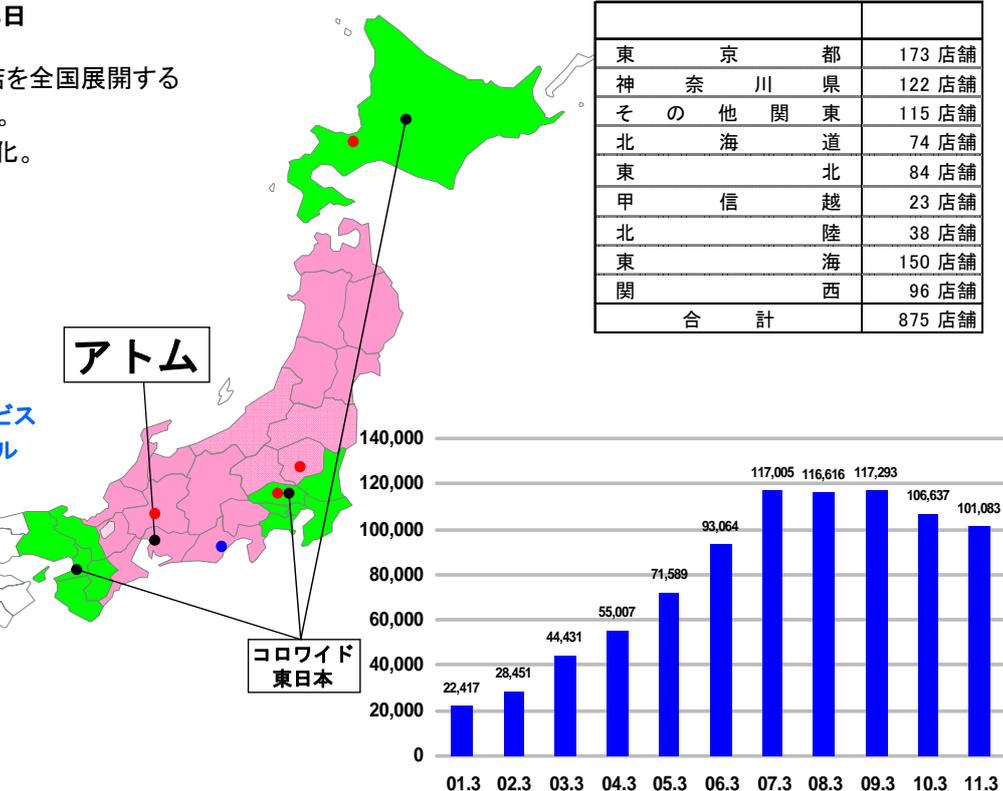
直営店店舗数

東 京 都	173 店舗
神 奈 川 県	122 店舗
そ の 他 関 東	115 店舗
北 海 道	74 店舗
東 北	84 店舗
甲 信 越	23 店舗
北 陸	38 店舗
東 海	150 店舗
関 西	96 店舗
合 計	875 店舗

主なM&A

- ・2002年3月期 平成フードサービス
- ・2003年3月期 明治製菓リテイル
ドリームフード
- ・2004年3月期 鼎屋
- ・2005年3月期 アムゼ
- ・2006年3月期 がんこ炎
- ・2007年3月期 アトム
- ・2007年3月期 宮
- ・2008年3月期 パンノウ水産

- = キッチンセンター
- = 加工センター



本資料に掲載しております見通し等は、発表時点において把握できる情報から得られた、当社の経営者の判断に基づく見通しであり、リスクや不確定要素を含んでおります。

実際の業績は、市場における変化や経済動向の変動など、さまざまな重要な要素により、業績見通しとは大きく異なる可能性がございますことを、予めご承知おきくださいますようお願い申し上げます。

IRお問合せ

株式会社アトム 経営企画室

TEL: 052-249-5225

E-mail: atom-ir@atom-boy.com

<http://www.atom-corp.co.jp/>